

平成30年度

「わかる」「できる」「かかわる」を引き出す体育指導力向上講座 実施要項

1 目 的

体育指導のキーワードである「わかる」「できる」「かかわる」を引き出すための授業づくりについて、教材研究のポイントや教師のマネジメントの在り方等について学び、その識見と指導力を高める。

2 期 間 平成30年10月1日（月）～10月2日（火）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第2棟 3階231研修室
	9:50～10:00	開 会 231研修室
	10:00～12:00	講義・協議 「『わかる』『できる』『かかわる』を引き出す授業づくりのポイント」 ・指導上の課題 ・ポイントを踏まえた指導の在り方
	13:00～16:45	講義・演習 「運動のおもしろさに誘い込む教材づくりのポイント」 231研修室・体育館 新潟医療福祉大学 助教 高田 大輔
	16:45～17:00	諸連絡 231研修室
2 日 目	8:30～15:00 (12:00～13:00) 昼 食	協議・演習 「運動の楽しさを実感できる授業づくり」 231研修室・体育館 ・持参した指導案をもとに発表・協議 ・模擬授業と協議 ・研修のまとめ
	15:00～15:15	閉 会 231研修室

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 使用教科書及び副教材図書等

(2) 事前課題

- 「『わかる』『できる』『かかわる』を引き出すための授業づくりのポイント」で使用する協議資料

ア 様式等

- ・（様式1）

※協議資料については、A4判縦置き1枚とし、下記の内容でまとめる。

(様式1)		
〇〇〇立〇〇〇〇学校／〇〇高等学校	氏名	
1 授業における悩みや課題		
2 授業において工夫していること		

イ 提出方法

- ・ 9月14日（金）必着
- ・ Emailで送付（下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ）
※件名を「専門体育・保健体育－課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

○ 「運動の楽しさを実感させる体育授業づくり」で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・ 1単位時間分の保健体育科学習指導案
※学習指導案は自校の形式で構わないが、A4判縦置きとする。
※「体づくり運動」「マット運動」「バレーボール」から選択し作成する。

イ 提出方法

- ・ 9月14日（金）必着
- ・ Emailで送付（下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ）
※件名を「専門体育・保健体育－課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) その他

- 運動着と体育館用シューズ
- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 1,620円（1泊2日）
（食事単価：朝食320円 昼食390円 夕食520円）

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、研修は、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

- 宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。
- (1) 9月25日（火）までに、別紙様式5－1（「平成30年度研修講座案内」P. 19参照）により「宿泊研修における夕食の変更届」を作成し、Emailで提出する（期限厳守）。
 - (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
 - (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 問い合わせ先

(1) 欠席等について

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 体育・保健体育科担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyounin-kenshu30-gr@fcs.ed.jp